６．チーム志向越境型アントレプレナー育成（CBEC）特別専門学修プログラム

○プログラム概要

本プログラムは，様々なステークホルダーとの間の自律的な協力関係を保ちながら，専門の違い，文化の違い，ジェンダーの違いなどの境界を乗り越え，多様な価値観を許容し，互いに協力しながらチームとして活動することにより，イノベーションを起こすことのできる人材の育成を目的としている。

カリキュラムは，

① デザイン思考の基礎を身につけ，PBL によって実践を行う，デザイン思考にもとづく「もの・ことつくり」ピラー，

② 営業戦略・組織，リーダーシップ，ファイナンス，製品設計・開発，マーケティング・サイエンスなど，アントレプレナーとして必要となる知識の習得を目的とする，アントレプレナー育成に焦点を当てた MBA 関連科目ピラー，

③ 単なるもの・ことつくりにとどまらず，ビジネスプランにまで昇華させる，具体的な事業計画の作り方，ベンチャー起業家やベンチャーキャピタリストによる具体的なケースに関する講義，およびメンターによる起業指導などからなる，アントレプレナーシップ論ピラー

の３本柱から構成されている。

○履修対象者

アントレプレナーシップの醸成および経営管理基礎科目の履修は，系・コースによらずに必要とされているものであり，したがって，本プログラムは全学的にオープンとしている。

○特別専門学修プログラム科目一覧

科目区分	科目コード	科目名	単位数	備考欄
専門科目 400 番台	ESD.A402	Design Thinking Fundamentals（デザイン思考基礎）	1-1-0	S
	ESD.H401	アントレプレナーシップ論	2-0-0	S
	ESD.H402	社会起業	2-0-0	A
	ESD.H403	営業戦略・組織	2-0-0	A
	ESD.H404	ファイナンス	2-0-0	A
	ESD.H405	製品設計・開発	2-0-0	A
	ESD.H406	マーケティング・サイエンス	2-0-0	A
	ESD.H407	リーダーシップ	2-0-0	A
	ESD.H408	ビジネス法	2-0-0	A
	CSC.T430	チーム開発集中演習発展	0-2-0	ESD.A502 へ読替可
	CSC.T434	International Project for System Development （システム開発国際プロジェクト）	0-0-2	ESD.A503 へ読替可
専門科目 500 番台	ESD.A501	エンジニアリングデザインプロジェクト A	0-1-1	B
	ESD.A502	エンジニアリングデザインプロジェクト B	0-1-1	B
	ESD.A503	エンジニアリングデザインプロジェクト C	0-1-1	B
	IEE.C530	Design Business（デザインビジネス）	1-1-0	ESD.H401 へ読替可

○プログラム修了要件

所属するコースの修了要件を満足するとともに，下記の要件を満足した場合，「チーム志向越境型アントレプレナー育成（CBEC）」特別専門学修プログラムを修了したものと認定する。

【要件】特別専門学修プログラム科目一覧に示された科目から，以下の３条件を全て満たすこと：

1. S 印科目を全て修得すること（２科目・４単位）
2. A 印科目から３科目以上を修得すること（３科目６単位以上）
3. B 科目から２科目以上を修得すること（２科目４単位以上）

ただし，以下の読替が可能である。

- ✧ CSC.T430 を ESD.A502 へ読替
- ✧ CSC.T434 を ESD.A503 へ読替
- ✧ IEE.C530 を ESD.H401 へ読替

＊実際の履修にあたっては，プログラム履修前に「チーム志向越境型アントレプレナー育成（CBEC）」特別専門学修プログラム担当教員の指導を受け履修計画を立てること。なお，不明な点については，連絡教員（因幡和晃）に問合せのこと。その場合，事前にメールでの予約が必要である（inaba.k.ag@m.titech.ac.jp）。